

目指す姿の達成に向けて

当社グループは、社会課題の解決を通じた、多様な共有価値の創造(CSV)を成長のドライバーとするとの考えのもと、将来にわたって持続的に成長し、持続可能な社会の実現に貢献するため、長期的な視点で「2030年に目指す姿」と「戦略の指針」を示すことを目的に「日清オイリオグループビジョン2030(以下、ビジョン2030)」を策定しました。また、「ビジョン2030」の実現に向けた最初の4年間の具体的な成長戦略として、2021年度から新中期経営計画「Value Up +」がスタートしました。

前中期経営計画

2017-2020年度

oillio
Value Up! 2020

事業構造改革を継承しつつ、
より成長路線に軸足を移す

	2020年度	
	実績	2016年度比
営業利益	123億円	+21億円
ROE	6.5%	+0.2p
EPS成長率	5.8%	—
営業キャッシュフロー	551億円 (2017~2020年度 4年間の累計)	—

新中期経営計画

2021-2024年度

Value Up +

もっとお客さまの近くで、
多様な価値を創造し続ける
企業グループに変革する

	2024年度(計画)	増減
売上高	4,000億円	年平均成長率4.4%
営業利益	170億円	年平均成長率8.4%
ROE	8.0%	+1.5p (2020年度比)
営業キャッシュフロー	700億円 (2021~2024年度 4年間の累計)	+149億円 (前中計比)

6つの重点領域

すべての人の健康

食のバリューチェーンへの貢献

日清オイリオグループビジョン2030

私たちは、“植物のチカラ”と“油脂をさらに究めた強み”で、
食の新たな機能を生み出すプラットフォームの役割を担います。
そして多様な価値を創造し、“生きるエネルギー”をすべての人へ
お届けする企業グループになります。

- 当社グループはコアコンピタンスである「油脂」をさらに究めていく。
- これからは「油脂」を素材として提供するだけでなく、「当社が持つ強みを活かし、他の食品メーカーや素材メーカーなどが参画し、共に新たな価値を創造できる仕組み」として、食の新たな機能を生み出すプラットフォームの役割を担っていく。
- 油脂の価値は、人が生きるために必要な密度の高い根源的なエネルギーである。また、おいしい食事で人を笑顔に、栄養機能で人を健康に、美を演出し活力を与える無限の可能性を秘めたエネルギーでもある。
- 私たちは、油脂の根源的なエネルギーや独自の多様な価値を持つエネルギーに加え、油脂と相乗効果を発揮する素材・技術・事業から生み出されるエネルギーを“生きるエネルギー”と位置づける。
- そして“生きるエネルギー”を一人でも多くの人にお届けする、そういう役割を果たす企業グループになる。

目指す事業規模

2030年度			
売上高	営業利益	ROE	海外売上高比率
5,000 億円	300 億円	8.0 %以上	30 %以上

おいしさ、美のある豊かな生活

地球環境

信頼でつながるサプライチェーン

人材マネジメント